

# 全国土地改良大会沖縄大会開催！

第44回全国土地改良沖縄大会は、沖縄県の本土復帰50周年を記念し2022年11月22日、沖縄市・沖縄アリーナで3年ぶりに一堂に会して開催され、全国から2,300名余の土地改良関係者が参加しました。

沖縄の伝統武術である空手の迫力ある「団体形演武」のオープニングセレモニーで迎えられ、観光親善大使ミス沖縄から沖縄の紹介の後、沖縄県土地改良事業団体連合会副会長による開会宣言で始まります。まず、古謝景春沖縄県土地改良事業団体副会長の開会挨拶、二階俊博全国土地改良事業団体連合会会長の主催者挨拶があり、沖縄県知事・沖縄市長から歓迎の言葉、農林水産副大臣はじめ沖縄県選出の国会議員などからの来賓祝辞、功労者表彰、基調講演を経て、次期開催県である福井県への大会旗引継ぎで大会は盛会のうちに終了しました。

沖縄県の農業基盤整備は、本土復帰後に本格的に取り組まれ、農業用水の確保をはじめ農地開発・農地整備などが進められて農業振興に大きく貢献しています。

二階俊博会長



復帰50周年記念  
第44回  
全国土地改良大会  
沖縄大会  
令和4年  
11月22日(火) 13:00~15:30  
沖縄アリーナ

【主催】全国土地改良事業団体連合会・沖縄県土地改良事業団体連合会  
【後援】農林水産省・内閣府沖縄総合事務局・沖縄県・沖縄市

大会スローガンの内容  
水土里(土地改良)は、農地や水源を整備して地域や国を豊かにし平和な世の中をつくります。  
この水土里の素晴らしさを守禮の邦、沖縄から発信し、広く世界へ届けよう!!  
(みるく世:平和で豊かな世の中 鳴らし:発信しよう とうゆまし:響かせよう)

水土里の拓くみるく世を  
鳴らしとうゆまし守禮の邦から